

事務事業名		鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する事務					評価区分(事前評価・事後評価)		事後評価(A・B表)		
政策体系	基本目標	1 地域の特色を活かした快適なまちづくり					担当組織	担当部	産業文化部	担当課	農山村振興課
	政策	3 環境にやさしいまちづくり					担当係	鳥獣害対策係		担当課長名	富田一夫
	施策	2 良好な生活環境と豊かな自然環境の保全					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	2 自然環境の保全と再生					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	事業区分		市単独事業・国県補助事業		市単独事業		任意的事業・義務的事業		義務的事業		
	実施方法		直営		事業分類		許認可・審査事務				
	リーディングプロジェクト		該当なし		市長マニフェスト		該当なし				
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	12年度～	年度	根拠法令 条例等	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律 同法施行令 同法施行規則 栃木県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例					

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)

事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)	平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)						
鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律、同法施行令、同法施行規則に規定する事務のうち、栃木県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例により、市にその権限が委譲された事務を行う。 主な事務の内容は、有害鳥獣の捕獲の許可に関する事務である。	活動内容 有害鳥獣捕獲及び個体数調整捕獲の許可申請に基づく捕獲の許可、許可証の交付及び返納、法人に捕獲の許可をした場合の従事者証の交付を行った。						
	活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
	鳥獣別有害鳥獣捕獲許可証の交付件数	件	72	66	100	100	100
	鳥獣別有害鳥獣捕獲従事者証の交付件数	件	343	262	335	335	335
	その他の権限移譲事務	件	0	0	0	0	0

② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)

野生鳥獣	対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
	有害鳥獣捕獲数(イノシシ・シカ・サル)	頭	946	2,848	2,005	2,005	2,005

③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)

野生鳥獣による農林業、生活環境及び生態系に関する被害を防止する。 人間との共生を図る。	成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
	有害鳥獣捕獲数(イノシシ・シカ・サル)	頭	946	2,848	2,005	2,005	2,005

④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)

市内の豊かな自然と生態系の保全、再生を図り次世代に自然を引継ぐ	上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
	保安林指定面積	ha	6,700	6,700	6,819	6,869	6,919

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	一般財源	千円								
	事業費計(A)	千円	0	0	0	0	0			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1		
	のべ業務時間	時間	450	450	450	450	450			
	人件費計(B)	千円	1,751	1,773	1,773	1,773	1,773			
	トータルコスト(A)+(B)	千円	1,751	1,773	1,773	1,773	1,773			

事務事業名	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する事務	担当部	産業文化部	担当課	農山村振興課	担当係	鳥獣害対策係
-------	--------------------------	-----	-------	-----	--------	-----	--------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	平成12年4月以降に鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律に規定された51の事務が栃木県より順次委譲された。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	絶滅の恐れのある野生鳥獣が増加する一方で、イノシシ、シカ、サル、ハクビシン、カワウ等の生息数が全国的に増加していることから、適正な個体数に向けて野生動物を管理するという概念が生まれた。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	安易な捕獲許可をしないようにという意見と些細な被害でも捕獲許可を出して欲しいという意見がある。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
目的(対象・意図)再設定	前回の評価結果なし

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	自然環境の保全のためには生態系の維持が必要であり、そのためには野生鳥獣の個体数を管理することが必要である。増えすぎた種は捕獲により個体数を調整し、減少した種は個体数を増やすために保護を行う。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	法令により、市が行うことが義務付けられている。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	法律の趣旨であるため、見直す必要はない。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	許認可・審査事務であり、成果向上の余地はない。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業があり統合・連携できる・している	理由・改善案	類似事務事業名 有害鳥獣捕獲事業 個体数が大幅に増加し、農林水産業や生活環境あるいは生態系に悪影響を及ぼしている鳥獣については、個体数調整のための捕獲を行っている。 * 類似事務事業があれば、名称を記入
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	人件費のみの事業であるが、許認可・審査事務であることから、削減の余地はない。
公平性 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案	受益者負担の制度になじまない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？) 鳥類及び哺乳類に属する野生鳥獣がいなくなったとき			

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																							
現状維持(従来通り実施) * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">1 #</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	1 #	向上				維持		○	×	低下		×	×	
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
1 #	向上																								
	維持		○	×																					
	低下		×	×																					